のメッセーシ

まず一一九番通報し、ふ事業……、身近に心臓や呼吸が突然止まった人を発見.

救急車が来たら救急救命士による救急処置を

AEDを使

したら、

人の受講者を目指して応急手当の普及に努めていまので、消防署へ申し込めば誰でも受講でき、一家に 時間の講習を受けると普通救命講習 **過ぎから夜の十時ごろまで行ってい** してもらえて受講は無料です。 人会の方まで多くの人が

AEDの使い方などの応急手当

桜川市真壁町亀熊六十四-一**渡辺浩子**さん

しながらの病院へ

「救命のリ

かは、まず、そばに居合わせた人が、救命のリレー」といいます。それがの搬送と専門の医師による高度の救

ますが、毎回あちこち

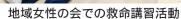
他の人との出会い

救命救急をもっと身近に

楽しいです。

なって欲しいでと元気な市にと元気な市に 老いも若きもさ望者を登録し、桜川市では、 まざまな活動が

感がありとてもえることの充実



AED(自動体外式除細動器)は、心臓がけいれんし血液を流す ポンプ機能を失った状態になった心臓に対して、電気ショックを与 え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるよ うになり、病院はもちろん学校、公共施設等、人が多く集まるとこ ろを中心に設置されています。操作方法は音声ガイドがあるため、 だれでも簡単に使用することができます。

桜川市AED設置場所

桜川市各庁舎、岩瀬福祉センター、ラスカ、県西総合病院、 真壁体育館、真壁福祉センター、大和体育館、市内県立高校、 福祉センターあまびき

『私のメッセージ』の投稿をお待ちしています。

応募方法: 封書・FAX またはメールで 600 字以内 (氏名・住所・電話番号を記入) 応募のあて先・お問い合せは市議会事務局まで TEL 0296-75-3111 FAX 0296-75-6633

〒309-1292 桜川市岩瀬64番地2 E-mail gikai@city.sakuragawa.lg.jp



10月3日 議会運営委員会

議会全員協議会

議会広報特別委員会

議会広報特別委員会

27日 筑西広域市町村圏事務組合

30日 議会運営委員会

30日 議会全員協議会

31日 行政視察来庁(長野県須坂市) [9]

11月4日

行政視察来庁(埼玉県北川辺町) 28

議会広報特別委員会

総務常任委員会 24

21日 福祉環境常任委員会 🔁

12月2日

議会運営委員会 議会全員協議会

9日~11日 第4回定例会

10日 議会広報特別委員会 11日~12日 議員研修(大和中学校、福島県

矢吹町) 🖭

1月13日 議会広報特別委員会

19日 議会広報特別委員会

県西総合病院組合議会 26日 建設経済常任委員会

29日~30日 議会運営委員会研修(山梨県 韮崎市、甲州市)

元日の天空は燦爛の星空、自然と手を合わ せ祈るのみであった。

昨年は、百年に一度の危機と表され暗雲が 漂い善悪入り乱れ不況の嵐、まさに列島は大 竜巻と火砕流のごとし、今年も余震は拡大し 断続してとまる気配はない。

甘言が横行し曖昧な約束を乱用し、いとも 簡単に反故にする裏切り行為、これらが平然 と行われる社会にだれがしたのであろうか。

人には勧善懲悪の精神があるはず。人は石 垣と言い伝えられてきた心は荒廃し忘れ去ら れたのであろうか。

明けて元気元年と銘打ち行政と議会は、臥 薪嘗胆の思いで市民の心と共鳴し、丹田を引 き締め香気漂う桜川市にしなけれ ばならない。

親しみのある議会報を目指し新 委員の英知結束あるのみである。

川那子秀雄

議長増田

歐景 鈴木 好史

議会広報特別委員会

員岩見 正純

平成21年2月1日

四季の風景シリーズ No.1~ 冬の使者 ます み が いけ **桝箕ヶ池(旧岩瀬友部地区)** 写真提供 大和田 清氏 初回は冬の使者「桝箕ケ池の白鳥」です。 毎年寒い季節になると北の国から飛来し、見る人の心を和ませてく

桝箕ヶ池の白鳥は地元の人達に大切に保護されています

れています。